

◎今年も無事確定申告相談会を行うことができました。今年の相談者数は374人カンパ合計は448、936円でした。感染対策等ご協力ありがとうございました。

CTGの建交労とちぎ

発行所 全日本建設交運一般労働組合
栃木県本部 〒327-0315
栃木県佐野市吉水駅前1-2-1
Tel 0283-62-7312 fax 0283-62-7318
http://www.kenkourou.or.jp/
E-mail:DQJ06744@nifty.com

「盛土規制法」国会に現場を声を元請責任・適正単価・処分場確保求めて



「私の地元でも問題になっています」と対応していただいた福田昭夫議員(栃木2区)。

この法案は、国民の命、財産を守るうえで極めて重要な法律です。また、建設発生土の運搬に関わる組合員にとっても、今後の仕事に大きな影響を与えます。政府はこの間、有識者による検討会を重ね、残土の排出者発注者・元請責任の明確化や処分場の確保、適正な処分費用の支払いなど、盛土問題を防止する提言を発表しています。しかし、今回の法案

昨年7月に静岡県熱海市で発生した盛土災害を教訓にして、建設発生土の規制を強化する「盛土規制法」が国会で審議されようとしています。栃木ダンプ支部では3月8日、工藤委員長、渡辺副委員長、山内書記長3名で緊急国会要請を行いました。

では指摘された問題が不明確です。組合が要請したのは、①残土排出者責任について法律で明確にしてください。②適正な処分費用が末端で働くダンプ労働者にまで支払われるようにしてください。③国、自治体の責任で適正に管理された残土処分場を確保してください。法案はまず衆議院国

土交通委員会で審議されます。委員会に所属する立憲民主党福田昭夫議員、同藤岡隆雄議員に議員会館で面談、直接要請することができました。工藤委員長は「燃料高騰でいま多くのダンプ労働者が死活問題に直面している。元請責任で適正単価がダンプにまで支払われる法律にしてほしい」と訴えました。渡辺副委員長は「処分場不足は深刻です。行政の責任で処分場を確保してほしい」と現場の実態を説明しました。両議員とも熱心に訴えを聞き、要請に理解を示していただきました。

「どこに持っていけばいいのか！」日々発生する建設残土

県外土ダメ改良土ダメ 各自治体で条例改正
茂木町は昨年9月、土砂条例を改正し県外からの残土持ち込みを禁止しました。また「改良土」による埋立も禁止しました。茨城や千葉など近隣の市町が規制を強化したことが影響しています。栃木市も条例を改正、来月から残土の埋立条件として、市との事前協議や周辺住民などへの説明会の開催を事業者に義務付けることになりました。大田原市、那須烏山市でも同様の条例改正が進められ、他の自治体も検討しています。国による新法「盛土規制法」では、県知事も待ったなしです。気候変動との関係で膨大な発生土が予定されている事業は中止すべきです。



翌日国会質問にも関わらず時間を割いていただいた藤岡隆雄議員(栃木4区)。



残土が積み上がる埼玉県三郷市にあるストック場。

4月から「白ナンバー」アルコール規制 飲酒量と分解時間を自覚しよう

**安全運転管理者による
運転者の運転前後のアルコールチェックが
「義務化」されます。**

令和4年
4月より

- ✓ 運転前後の運転者の状態を目視等で確認することにより、運転者の酒気帯びの有無を確認すること
- ✓ 酒気帯びの有無について記録し、記録を1年間保存すること

令和4年
4月1日施行

令和4年
10月1日施行

- ✓ 運転者の酒気帯びの有無の確認を、アルコール検知器[※]を用いて行うこと
- ✓ アルコール検知器を常時有効に保持すること

※呼気中のアルコールを検知し、その有無又はその濃度を警告音、警告灯、数値等により示す機能を有する機器

昨年7月に千葉県八街市で発生した白ナンバートラックによる児童5人死傷事故により道路交差通行規則が改正されました。
来月1日から白ナンバー自動車車を5台以上使用する事業所は安全運転管理者によるアルコールチェックが「義務化」されます。

4月1日から施行されるのは安全運転管理者による「運転前後の直帰」する場合はどうなるのか。

警察庁は対面での確認が困難な場合は、運転者に携帯型アルコール検知器を携行させることにより、安全運転管理者が運転者の顔色、応答の声の調子等とともに、測定結果を確認する。

◎携帯電話、業務無線その他の運転者と直接対話できる方法によって安全運転管理者が運転者の応答の声の調子等を確認するとともに、アルコール検知器による測定を報告させる。

「残り酒」自覚を
飲酒の影響は運転手も一人親方も同じです。深夜出庫が常態化しているダンプ業界では「残り酒」が分解される時間を各自が自覚する必要があります。左表のとおり、ビール350ミリ2本でも4時間以上空ける必要があります。

【アルコールの分解に要する時間】

種類	度数	量	1	2	3	4	5	6	7	8
ビール	5%	350ml	→							
		500ml	→							
チューハイ	7%	350ml	→							
日本酒	15%	1合(180ml)	→							
		2合(360ml)	→							
焼酎(ストレート)	25%	1合(180ml)	→							
ワイン	12%	120ml	→							
ウイスキー ブランデー	43%	シングル(30ml)	→							
		ダブル(60ml)	→							

アルコール検知器は2〜3千円で市販されています。定期的な動作チェックする必要があります。左写真は息吹きかけ式日本製2980円。組合で購入可。



【改善基準告示】
白ナンバー運転手
軽貨物も対象

プロドライバーの長時間労働などを規制するために厚生労働省は「改善基準告示」を定めています。

営業ナンバーだけでなく、白ナンバーでも「自動車の運転の業務に主として従事する者」は対象です。また、個人でも軽貨物(黒ナンバー)は対象です。

告示では「休息时间」として翌日の勤務まで最低8時間の間隔しか定めていません。これでは日本酒2合も安心して飲めません。

健康診断会のお知らせ

感染対策のため年2回(春、秋)に分けて実施します。
今回はおもに昨年秋受診できなかった組合員が対象です。
希望者は4月4日まで
に組合へ電話ください。

【日時】
4月17日(日)
午前8時から9時半。

【場所】
組合事務所
(佐野市吉水駅前1-2-1)

※組合員の家族は6930円。
保から全額返金。
市町国保加入組合員
5000円。
組合員の家族は6930円。

【検査項目】
・医師診察・血圧測定
・尿検査・身体計測
・聴力・胸部X線
・血液検査・心電図
(追加検査希望者はご相談ください)

【検査費用】
・建設国保加入組合員
6930円。後日国保から全額返金。
・市町国保加入組合員
5000円。
・組合員の家族は6930円。

ウクライナ緊急募金



差し迫った脅威にさらされつづける
750万人の子どもたち

郵便局(ゆうちょ銀行) 募金口座 振替口座: 00190-5-31000
口座名義: 公益財団法人 日本ユニセフ協会

プーチン侵略戦争やめろ!